



天草家保通信2020年3月号



〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393 ホームページアドレス http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

牛の異常産をワクチンで予防しましょう

牛の異常産について

流産、早産、死産、体形異常など「牛の異常産」は、細菌、ウイルス、栄養障害など様々な原因があります。中でも、蚊やヌカカが媒介するアカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症による異常産は、時に大規模な発生となり、経済的な損失が大きい疾病です。これらの疾病は全国で散発しており、熊本県でも2013年に牛のアカバネ病が発生し、2019年には豚でアカバネウイルスが関与した事例が発生しました。2019年は九州内でアカバネウイルス、アイノウイルスに加えてピートンウイルスの流行が確認されており、今後も異常産の発生が危惧されます。これら4つの疾病は、ワクチンにより予防できますので、本ウイルスを含むワクチンを毎年接種することが重要です。

	疾病名	アカバネ病 (ピートンウイルス感染 症)	チュウザン病	アイノウイルス 感染症	
	発生時期	夏~翌年春	秋~翌年春	夏~翌年春	
	臨床症状	355			
		水無脳症(大脳欠損や小脳欠損)			
		・流産・早産・死産 ・脊柱のわん曲 ・起立困難 ・盲目等の神経症状	・虚弱、盲目、起立 不能・体形異常はない※ディアギュラウイルス 感染症も同様の症状	・流産・早産・死産 ・脊柱のわん曲 ・起立困難 ・盲目等の神経症状	
	ワクチン	異常産3種混合ワクチン(アカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症) 異常産4種混合ワクチン(上記+ピートンウイルス感染症)			
		・繁殖牛に4週間隔で2回、筋肉内に接種する。 ・前年に接種経験のある牛は、1回、筋肉内に接種する。 ・ウイルスを媒介する吸血昆虫(蚊やヌカカ)が活発化する前に接種する。			

令和元年度天草家畜人工授精師講習会が開催されました

令和2年2月26日(木)天草畜産農業協同組合において、天草地域の家畜人工授精師に向けた技術講習会を開催し、約40名が参加しました。当所からは家畜人工授精所の開設や精液等の譲渡契約等の「家畜人工授精所関連事項」及び牛の繁殖に関わる基本的な内容を含めた「人工授精の基礎と実践」の講義を行いました。また、と畜場から採材した牛の雌生殖器を用いた臓器実習を実施しました。



講義の様子



臓器実習の様子

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
	H5N1	ベトナム (4件)	家禽	令和2年(2020年)2月5日 ~令和2年(2020年)2月27日
	H5N6	ベトナム (22件)	家禽	
高病原性鳥	H5N2	台湾(3件)	アヒル、地鶏	令和2年(2020)年2月17日、25日
インフルエ	H5N5	台湾(1件)	食鳥処理場	令和2年(2020)年2月12日
ンザ	H5N2、H5N5	台湾(1件)	地鶏	令和2年(2020)年2月17日
-	H5N1	中国(1件)	家禽	令和2年(2020)年2月7日
	H5N6	中国(1件)		令和2年(2020)年2月12日
ASF		韓国(143件)	野生イノシシ	令和2年(2020年)2月1日 ~令和2年(2020年)2月29日

令和2年(2020年)3月1日現在

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。 天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

